

広報用実績のまとめ

H25年度

団体名 大島まちづくり協議会

代表者 大島 博

記載者 大島和恵

所在地(市区町村名のみ)

笠岡市

活動目的 地域住民に対して協働による住民の安全や安心を守るまちの構築とその推進に関する事業を行い、魅力あふれるまちづくりに寄与する

団体の紹介 約1500世帯で約5000人の大家族大島は『ささえ愛 助け愛 分かち愛 ふれ愛 夢拓く 笑顔の大島』を愛言葉にして 福祉の大島 をめざしている。

主な事業は ① いきいきサロン運営 週1回食事とコーヒーを提供し、併せて大島の歴史話・歌声喫茶
 ② 耕作放棄地の再生活動とサロン食材支援 ③お宝探し健康ウォーキング事業
 ④伝統文化継承・観光事業 ⑤カフェテラスで居場所づくり事業 ⑥花街道づくり事業
 ⑥広場造成・東屋設置事業(健康づくり事業・居場所づくり等) ⑨史跡整備事業

助成を受けての活動内容

大島歴史散歩史跡MAP作成配付

* カラーA3判両面印刷 1面・・地図史跡説明 2面・・距離・時間別6コース表示

- ① ア) 学校で郷土史研究教材として使う 大島地区小・中全校配付(26.1. 9)
 イ) 家庭で郷土愛育成教育資料となる ウ) サロンでMAPの内容を詳細説明
- ② ア) 原稿段階で西大島新田コースをお宝探し健康ウォーキング試行実施。(25.5. 26)
 イ) 毎年実施の青少年育成行事である、大島地区ふれあいフェスティバルでMAPを利用
 ウ) 史跡MAP裏面に6種類の距離別モデルコースを設定して広く利用する
- ③ ア) 会報に載せて広報をして観光振興に資する。1月末発行予定
 イ) 史跡毎に写真と解説を掲載しているので多目的利用を図る
- ④ 周辺地域の方々の青佐山・御嶽山へのトレッキング等来訪者の増加。
 大島海のみえる家で常時MAP提供する。このMAPで大島活性化の一助にしたい。
 近隣市町の郷土史研究グループと隣接の史跡を通じて交流が深まる。

今後の活動の課題点

- ① 大島東地域は高齢者率が46%を超える地域であり、活動の主役が70代が主流であ
- ② 中年の人・青年・子ども等共に活動できる場をもつよう今後事業内容を検討し介護予防・見守り等進めていきたい。

問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)

大島まちづくり協議会 TEL 0865-67-6818

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。

A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)

写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

